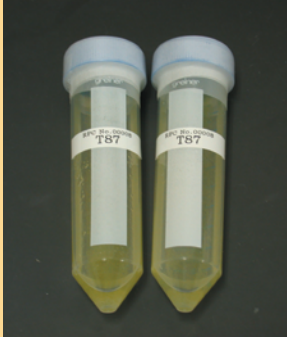


培養細胞株 発送について

培養細胞の一般的な発送方法です。

発送時

懸濁培養株

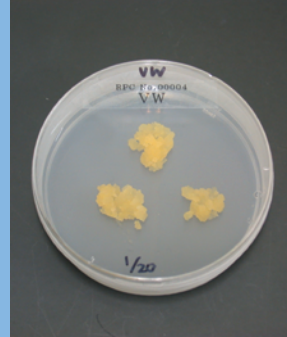


懸濁培養細胞株は、受取日に継代に最適な状態になる培養液を無菌的にプラスチックチューブに分注してあります。1本あたりの液量は25ml程度で、全体で初回継代量の3倍以上の細胞が使えるように数本のチューブを用意します。



プラスチックチューブはふたをしっかりと閉め、ふた周囲にパラフィルムを巻き、個別にプラスチックバッグに密封します。

静置培養株



静置培養細胞株は、受取直後に継代に適した状態になる細胞塊を直径90mmプラスチックシャーレに作った寒天培地に移植してあります。1シャーレあたりの細胞量は株によって異なりますが左の写真のような状態の物を2枚用意します。



プラスチックシャーレはふた周囲にサージカルテープを巻いて固定した後、その上からパラフィルムを巻き、個別にプラスチックバッグに密封します。



プラスチックバッグごとキムタオルに緩く包んでクーラーボックスに入れ、

宅配便の常温便

にて発送します。

培養細胞は **冷蔵・冷凍 不可** です。
冷蔵・冷凍後の増殖は保証致しません。

到着後の取り扱い

到着後は速やかに新鮮な培地に移植し、振とう培養を開始してください。



チューブのままですとエアレーション不良で正常に増殖しません。

カサの褐変や培地の乾燥が起きる前に新鮮な培地に移植してください。



滅菌可能で、ある程度の通気性があれば他の容器でも問題ありません。